



R5年 11月

吉川つばさ保育園

- 2日(木) 市内年長合同運動会
- 7日(火) 乳児身体測定
- 7日(火) 避難・消火訓練
- 8日(水) 幼児身体測定
- 10日(金) ドッジボール教室(幼児クラス)
歯科検診 12:30~
- 16日(木) お誕生会

★10時20分から行います。5分前にお越しください

- 20日(月) 食育活動(つばめ組)
- 22日(水) 収穫祭・高齢地域交流会・なかよし広場
- 29日(水) 発表会予行練習(すみれ組・幼児組)

11月14日(火) 尿検査提出
16日(木) 尿検査提出予備日
*容器は後日配布いたします

10日、日本代表監督の吉田隼也さんによるドッジボール教室が行われます。

20日、フレンチレストラン シャルメ CHARMER のシェフにより食育活動を行っていただきます。

12/16、発表会について

今年度、すみれ組・幼児組のみの開催を予定しております。お子様と一緒に観覧される方は必ず保護者様と一緒にご観覧ください。また、在園児ごきょうだいのお預かりは行いませんので保護者席にて一緒にお過ごしください。

ひよこ組・たんぼぼ組の当日の発表はございませんが、普段どのように過ごしているか観ていただけるようビデオ撮影したものを貸し出しする予定です。

詳細は決まり次第お知らせいたします

国際学院埼玉短期大学主催の幼児絵画展の受賞者のお知らせがありました！

◆つくし会会長賞 さくら組 かねこりくさん 「とうもろこし」

ポラスグループおえかきコンクール(住んでみたい夢の家・街)の受賞者のお知らせがありました！

◆特別賞 吉川市長賞 つばめ組 ふじなみかんたさん



絵本の貸し出しについて

玄関横に絵本が置いてあります。子育て支援の取り組みで、お家で絵本に触れる大事な時間を作っていただきたいのと本を好きになってもらえたら嬉しいなと思っています。普段お仕事でなかなか読み聞かせやお子様と一緒に読む時間がない方、週末やお休みの前に借りることもできますのでぜひご利用ください。お子様が自分で読みたい本、見たい本を選ぶという経験にもなりますのでぜひお子様がどんな本を選び「今日はこの本、明日はこの本」とどの順番で借りようと決めているかなどいろいろな発見を楽しんでみてください♪**小さいクラスのお子様向けの絵本もそろえてありますのでどうぞご利用ください。**借り方がわからない方は職員にお声掛けください。

笑ってしまうのはなぜ？

子どもがいけないこと・危険なことをしたとき、叱らなくてはいけないことがありますよね。その時の子どもの様子はどうでしょうか。

シュンとしていると「あ、反省しているな」と感じますが、笑ったり、ふざけたり、余計に叱られるようなことをすることがありますよね。

では、どうして笑ったり、ふざけたりしてしまうのでしょうか？

叱られてショックを受けている場合、笑って気を紛らせているのかもしれませんが。また、周りに人がいたりすると恥ずかしいと思っているのかもしれませんが。叱られたときに笑う子どもは、傷つきやすく繊細で優しい心の持ち主なのです。笑っているから反省していないわけではなく、傷ついた自分の心を守っているのです。

もう一つの理由として、「怒らないで笑って」というメッセージが込められているそうです。子どもは自分を見てくれる人が大好きですからいつも笑っていてほしい気持ちがあるのですね。

どうしても叱らなくてはいけない時は、子どもの笑った顔を見て、こちらも笑ってふっと心落ち着かせてからお話してみると案外と子どもに伝わるのかもしれませんがね。

みんな違ってみんないい

「どんなお子さんですか？」と尋ねられたとき、どんなふうに答えますか？「気が強くて頑固」や「ちょっとしたことですぐに泣いてしまう」などついつい悪い面ばかりが見えてしまいがちです。どのようなものも両面があります。「頑固」は「頑張り屋さん」、「泣き虫」は「気持ちのやさしい子」など、子どもの性格をいろんな言葉で表現してみると、困った行動もポジティブな面を持っていることに気づきます。

子どもはこれから成長していく頼もしい存在です。子どもの姿をポジティブに受け止め、「子どものよいところ探し」をいっぱいしていきましょう。



保育目標

- ひよこ→・自由に歩いたりハイハイをして探索活動を存分に楽しむ。
・保育者に欲求を受け止めてもらい、安心して自己主張をする。
- たんぼぼ→・散歩や戸外遊びで歩く機会を増やし体を動かすと共に秋の自然に触れて楽しむ。
・食具を使用して食事をするように伝え使うことに慣れていく。
- すみれ→・鼻水が出たことに気付き、自分で拭いたりかんだりする。
・全身を使った遊びを十分に楽しむ。
- さくら→・自分の思いを友だちに伝えながら、友だちの思いにも気づいていく。
・季節の変化を肌で感じながら、戸外で元気に体を動かして遊ぶ。
- ひばり→・戸外遊びの際は、秋の自然物を発見し遊びの中に取り入れたり作品を作ることを楽しむ。
・劇遊びやリズム遊びでは自分なりに表現することを楽しむ。
- つばめ→・自信をもって堂々と表現することを楽しむ。
・友達と意見を出し合い、イメージを膨らませながら遊びを展開させる。